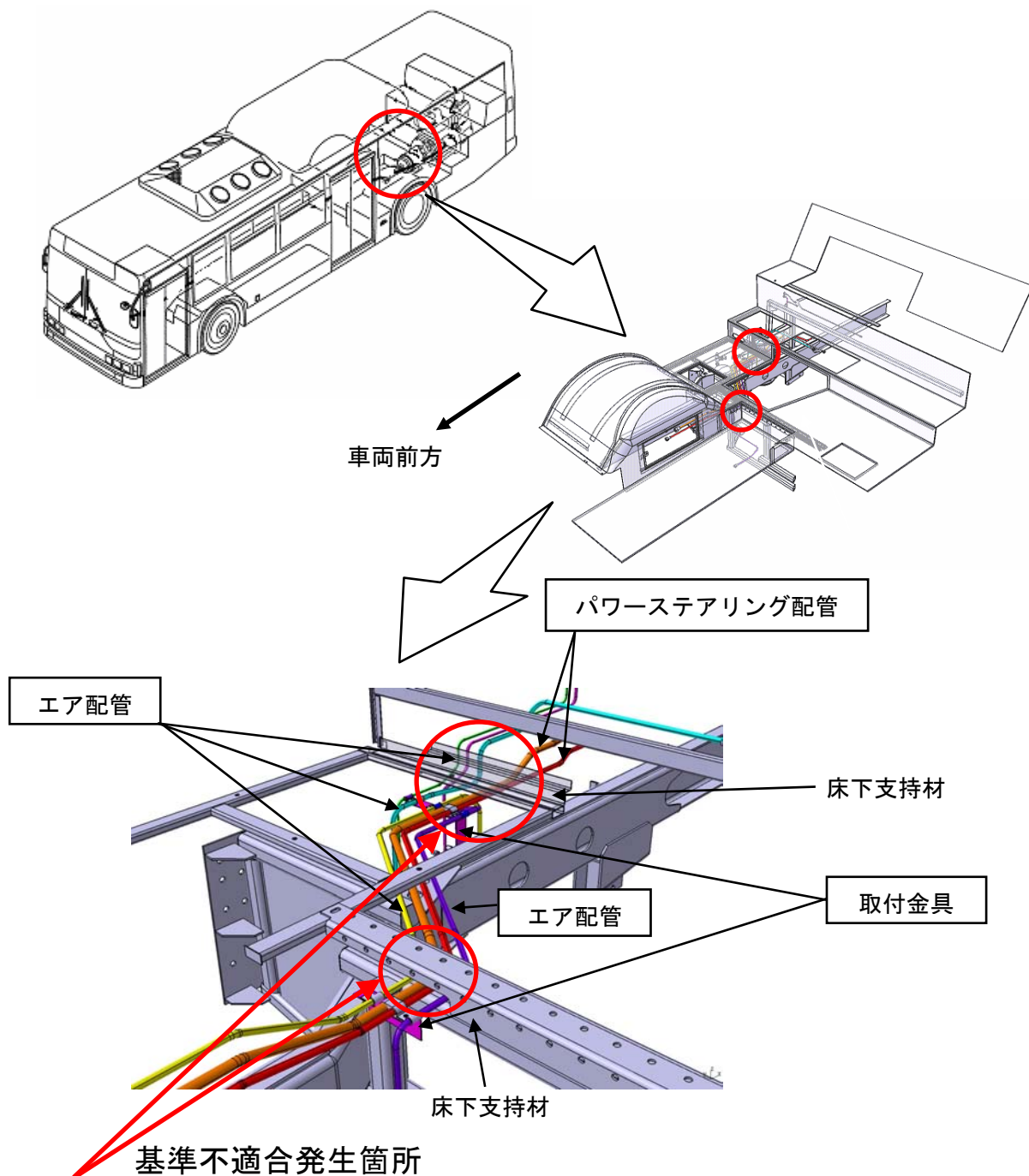


改善箇所説明図



大型路線バスのエア配管及びパワーステアリング配管の配置が不適切なため、当該配管が車体後部の床下支持材に接触するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車体の振動等により、

- ①エア配管が損傷し、エアが漏れ、警音器が作動せず、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。
- ②パワーステアリング配管が損傷し、オイルが漏れ、ステアリングの操舵力が過大となるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、配管と床下支持材との隙間を点検し、隙間が狭い場合には、配管の取付金具を対策品に交換する。また、配管が損傷している場合には、配管を新品に交換する。

注：□ は点検および交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB64」の文字が記載された白黄色のシールを貼り付ける。